

目次

口 絵

発刊のことば

例 言

近・現代編

第一章 明治の池田町……………二

第一節 松本藩の改革……………三

- 一 新しい政治……………三
- 二 議事上局 下局の開設……………四
- 三 松本藩から長野県へ……………七

第二節 地方三新法下の池田町……………九

- 一 戸籍法と大区小区制……………九
- 二 新しい村の成立……………三
- 三 三新法と池田町……………六
- 四 戸長役場と戸長公選……………〇
- 五 戸長役場時代の財政……………三

目次

六	町村会	三三
七	七貴村の分離問題	三三
八	連合戸長役場	三七
第三節	町村制下の池田町	三九
一	町村制施行と町村合併促進	三九
二	北安曇郡における町村制実施	四〇
三	町村制下の組織	四一
四	町村制施行時の財政	四五
第二章	大正期・昭和初期の池田町	五五
第一節	大正期概説	五九
第二節	池田町の動き	六〇
一	池田町の誕生	六〇
二	池田町の財政	六三
三	郡役所の廃止	六六
四	町村合併の動き	六七
第三節	昭和初期の池田町	六九
一	昭和の恐慌	六九
二	不況期の池田町	七〇
三	戦時体制下の強化	七五
第三章	治安	七七
第一節	警察	七九
一	池田警察署	七九
(一)	沿革	七九
(二)	署員の増減	八五
(三)	犯罪数	八五
(四)	大町警察署池田幹部警察官派出所	八六
二	大町区裁判所池田出張所	八六
第二節	消防	八八
一	池田町消防の概要	八八
(一)	消防組の創設	八八

(一)	新しい池田町消防団の記録	九二
(二)	池田町消防団施設状況	九四
二 池田町消防組		
(一)	器具機械	九五
(二)	役員	九六
(三)	金馬廉	九九
(四)	賞	九九
(五)	変災出動	一〇一
(六)	雑出動	一〇六
三 会染消防組		
(一)	会染消防組の設置	一〇八
(二)	功勞ニ依リ県ヨリ金条下附及証明書下附	一〇八
(三)	会染消防組 組頭氏名	一一〇
(四)	会染消防組十日市場班小頭氏名	一一〇
(五)	記録	一一三
四 中之郷消防組		
(一)	金馬廉	一二七
(二)	認許状・証明書	一二八
(三)	感謝状	一三〇
五 池田町警防團		
(一)	定員及び組織	一三六
(二)	池田町警防計畫	一三〇

(三)	設備資材 池田町警防團	一三三
六 会染村警防團		
(一)	團ノ組織及び変更	一三四
(二)	区域及び区域ノ変更	一三五
(三)	定員及び定員ノ増減	一三五
(四)	設備資材及其ノ増減	一三六
(五)	設備資材ノ置場位置坪数及其ノ変更	一三六
(六)	詰所ノ位置坪数	一三七
(七)	組員ノ従事シタ事故ノ大要及人員	一三七
(八)	警防團編成替	一三九
(八)	警防團記録	一四〇
七 大北広域消防本部南部分署		
		一四三
第三節 兵 事		
一 徴兵と兵役		
(一)	徴兵の布告	一四五
(二)	徴兵令	一四六
(三)	鎮 台	一四六
二 従 軍		
(一)	西南の役	一四八
(二)	日清戦争	一六一
(三)	日露戦争	一六四

3 高瀬郷開拓農業協同組合

(四) 土地基盤整備事業……………三五六

用水路の改修／多目的研修センター

(五) 農業生産……………三六三

1 野菜／2 果樹／3 花卉栽培

4 たばこ／5 畜産／6 ハーブの栽培

(六) 青空市場……………三六四

(七) 相道寺花菖蒲園……………三六五

第二節 工業

三六六

一 概説

三六六

(一) 近代産業の発達……………三六六

(二) 池田町の産業の発達……………三六八

二 製糸工業を中心とした池田町の工業

三六九

(一) 製糸業の発達と推移……………三六九

(二) 北安曇並びに池田の製糸業の概況……………三九五

(三) 池田を中心とした製糸家……………三九九

(四) 製糸業に影響を与えた鉄道開通……………四〇五

(五) 確立期以後の生糸業界……………四〇六

(六) 製糸業の衰退……………四〇七

(七) 製糸従業員……………四〇七

(八) 就業状況……………四一一

(九) 原料繭……………四三三

(十) 輸送……………四三五

三 戦後の製糸業—高姫社……………四一六

四 蚕種製造業……………四二〇

(一) 蚕種業の発展……………四二〇

(二) 池田の蚕種製造と現在の状況……………四四四

五 池田町の工業の推移……………四四六

(一) 製糸産業からの転身……………四四六

(二) 池田町の工業の推移……………四四七

(三) 現在の池田町の工業……………四四九

第三節 商業

四三八

一 概説

四三八

二 明治年代の商業……………四四一

三 昭和期の商業……………四四五〇

四 池田町の商業圏……………四五五

第四節 金融

四六四

一 明治前期の金融……………四六四

(一) 通用産物役所……………四六四

(一) 勸業社	四五
(二) 開産社	四七
(三) 無 尽	四七
(四) 郵便貯金	四七
(五) その他の金融機関	四七
(六) 第十四国立銀行	四七
(七) 明治三十、四十年代の金融	四八
(一) 明治三十年後の金融	四八
池田町にも銀行設立	四八
(二) 日清 日露戦争	四八
当時の各銀行業態	四八
(三) 明治四十年代の恐慌	四九
三 大正期の金融	四九
(一) 銀行業の発達	四九
第一次世界大戦前後の金融	四九
(二) 大戦の反動恐慌以後の金融	四九
(三) 信用組合	四九
四 昭和の金融事情	五〇
(一) 昭和初期の金融	五〇
(二) 戦時下の金融満州事変勃発後	五〇
(三) 戦後の金融	五〇
五 現在の金融	五〇

(一) 景気動向と金融制度	五〇
(二) 普通銀行	五〇
(三) 中小企業専門金融機関	五一
(四) 商工組合中央金庫(商工中金)	五一
(五) 労働金庫	五一
(六) 組合系統金融機関	五二
(七) 政府金融機関	五二
(八) 保険会社	五二
(九) 貸金業	五二
(十) 新マル優制度	五二
(十一) 金融の自由化	五二
第五節 海外雄飛	五二
一 南米大陸へ雄飛した人々	五二
(一) 平林はるみ	五二
平林 元子	五二
(二) 滝沢 常和	五二
滝沢 なつ	五二
(四) 牛越今朝男	五二
三男	五二
二 北米大陸へ雄飛した人々	五三
(一) 松田午三郎	五三
(二) 師岡 三郎	五三
(三) 師岡 美好	五三

第五章 交通 通信

(四) 師岡 敏雄	五五
(五) 小沢 恪夫	五五
(六) 滝沢 百二	五六
(七) 原田 八郎	五六

五七

第一節 総説

五九

第二節 交通運輸

五四

一 道路

五四

(一) 明治期以前の道路	五四
(二) 明治期の道路	五五
(三) 大正期の道路	五九
(四) 昭和期の道路	五四
二 道路輸送	五四
(一) 諸車の推移	五四
(二) 乗客輸送	五九
1 人力車 / 2 馬車 / 3 自転車 / 4 自動車	
5 タクシー	

(三) 貨物輸送	五五
三 鉄道	五五

(一) 信濃鉄道(現大糸線)	五七
(二) 池田鉄道	五七

第三節 通信・報道

五六

一 郵便

五六

二 電信 電話

五七

(一) 電信	五七
(二) 電話	五八〇
(三) 有線放送	五八二

三 ラジオ・テレビ

五八三

第六章 災害

五九一

第一節 総説

五九三

第二節 いろいろな災害

五九五

一 明治元年の大水害

五九五

二 明治二十二年の大洪水	六〇三
(一) 概説	六〇三
(二) 明治二十二年大洪水の経過概要	六〇四
(三) 水害日記	六〇八
(四) 災害状況(写真)	六〇四
三 中之郷の大火	六〇三
四 広津の地滑り	六〇三
五 滝の沢の大荒れ	六〇三
六 地震についての記録	六〇四
第三節 明治以来の災害記録	六〇六
第七章 教育・文化	六〇五
第一節 教育	六〇七
一 総説	六〇七
二 教育の沿革	六〇九
(一) 学制発布前の教育	六〇九
1 郷学「池田上学校・下学校」	六〇九
(二) 学制布告と初期の学校(学制と教育令のころの教育)	六〇二
1 学制の布告／2 学制の変遷	六〇二
3 教育令の公布／4 小学生徒心得	六〇二
5 各地に建てられた公立小学校	六〇二
(三) 明治中 後期の教育(小学校令による教育)	六〇九
1 小学校令公布後の経過／2 小学校則	六〇九
3 学校の教育／4 実業補習学校	六〇九
5 青年の夜学	六〇九
6 明治丁酉図書館と少年図書館の設置	六〇九
(四) 大正・昭和初期の学校教育(小学校令による教育)	六〇八
1 大正 昭和初期の教育の経過	六〇八
2 学校教育の充実／3 青年訓練所	六〇八
4 青年学校	六〇八
(五) 戦時下の学校教育(国民学校令による教育)	六〇三
(六) 戦後の学校教育(教育基本法による教育)	六〇四
三 小学校各校の沿革	六〇五
(一) 池田学校・会染支校の沿革(分離まで)	六〇五
(二) 池田小学校の沿革	七〇四
(三) 会染小学校の沿革	七〇二
(四) 七貴小学校の沿革	七〇二

(四) 陸郷小学校の沿革……………七三

(六) 広津小学校の沿革……………七四

四 中学校各校の沿革……………七三

1 北山学校の沿革／2 広津小学校の沿革……………七三

(一) 新制中学校の発足……………七三

- 1 新学制実施／2 池田中学校
- 3 会染中学校／4 広津中学校
- 5 七貴中学校／6 陸郷中学校

(二) 高瀬中学校……………七三

- 1 草創の時代（昭和28～37）
- 2 充実の時代（昭和38～47）
- 3 発展の時代（昭和48～57）

五 高等学校……………七三

(一) 幻の安曇中学校……………七三

(二) 池田工業高等学校……………七三

- 1 池田工業高等学校の沿革……………七三

六 安曇養護学校……………七五

- 1 学校の沿革／2 学校概要
- 3 学校目標／4 教育方針
- 5 学年別児童生徒数
- 6 出身地別児童生徒数

7 通学別児童生徒数

8 年間の主な学校行事等

七 保育園・幼稚園……………七三

(一) 季節保育所……………七三

- 1 農繁期托児所（会染村）

- 2 池田町の季節保育所

(二) 池田北保育園……………七四

- 1 池田保育園の沿革

- 2 池田北保育園の建築

(三) 池田町会染保育園……………七七

- 1 池田町会染保育園の沿革

- 2 会染保育園の建築

(四) 池田南保育園……………七八

- 1 池田南保育園の沿革

- 2 池田南保育園の建築

(五) 広津保育園……………七九

- 1 広津保育園の沿革

(六) 青い鳥幼稚園……………七〇

- 1 青い鳥幼稚園の設立

- 2 青い鳥幼稚園の沿革

- 3 在園者数 卒園者数
- 4 青い鳥幼稚園の特徴

5	青い鳥幼稚園の閉園	七〇
6	昭和61年度年間行事表	七〇
7	青い鳥幼稚園園歌	七〇
八 社会教育		
(一) 池田町公民館		
1	公民館の目的／2 公民館の事業	七〇
3	池田町公民館の沿革	七〇
4	池田町公民館の事業計画	七〇
5	社会同和教育の推進計画	七〇
6	池田町公民館の建築	七〇
(二) 図書館		
1	図書館の設置まで	七八
2	昭和六十二年事業計画	七八
3	池田町図書館の現状	七八
4	池田町図書館と浅原六朗文学記念館の建築	七八
(三) 社会体育		
1	社会体育の目標	七九
2	社会体育行政推進目標	七九
3	スポーツ行事の計画	七九
4	スポーツ教室の計画	七九
5	スポーツクラブ関係行事の計画	七九
(昭和六十二年度)		
6	池田町のスポーツ施設	七九

第二節 文化

(四) 社会教育の諸団体		
1	婦人会／2 青年団	七九
(五) 池田町総合体育館の建築		
二 短歌		
(一) 一 総説		
1	鳥木赤彦	八二
1	赤彦の生涯／2 池田町での赤彦	八二
(二) 岡麓		
1	麓の生涯／2 明科に滞溜の麓	八四
3	伏菴の麓／4 麓終焉の家	八四
(三) 斎藤瀏		
1	桂川雨山	八五
(四) 中之郷短歌会		
1	池田町短歌同好会	八六
三 俳句		
(一) 池田近郷における俳諧		
1	長谷川白鷺	八六
1	中山古石	八七
(二) 勝山三洞		
1	花ノ本聴秋	八七
(三) 花ノ本聴秋		
1	花ノ本聴秋	八七

	(六) 内久根一京……………	八〇
	(七) 萩原井泉水……………	八二
	1 井泉水の生涯……………	
	2 井泉水句碑について……………	
	(八) それぞれの地区で活躍した俳人……………	八五
	1 田中稲延／2 田中春水／3 矢口大巢……………	
	4 矢口内津／5 矢口奇峰城／6 丸山梅寿……………	
	7 浅原翠静／8 安曇野俳句会……………	
	四 文学……………	八六
	(一) 浅原六朗……………	八八
	1 六朗の生涯……………	
	2 てるてる坊主童謡碑建設……………	
	3 浅原六朗著『紅鱒群』より……………	
	五 書画……………	八九
	(一) 長井雲坪……………	八九
	1 雲坪の生涯／2 池田町近郷と雲坪……………	
	(二) 藤森桂谷……………	八九
	1 桂谷の生涯／2 広津村北山学校での桂谷……………	
	3 桂谷の歌……………	
	(三) 相沢頼治……………	九七
	(四) 飯沼東岳……………	九七
	(五) 白山卓吉……………	九〇
	(六) 高山 完……………	九三
	(七) 片瀬親彦……………	九四
	(八) 横沢正彦……………	九五
	(九) 小島孝子……………	九七
	(十) 高山彦雄……………	九九
	(十一) 小沢海造・同 儕一……………	九二
	(十二) 矢口 享……………	九四
	六 陶芸……………	九五
	(一) 朱北樵……………	九五
	七 現代の文化活動……………	九七
	(一) 芸術文化協会……………	九七
	(二) 芸術 芸能部門……………	九九
	(三) 向陽会……………	九九
	(四) 浪泊会……………	九三
	(五) 池田町子どもの本を読む会……………	九三
	(六) 秋香会……………	九三
	(七) さつき同好会・盆栽クラブ……………	九四
	(八) 信濃池田太鼓……………	九五
	(九) 池田ふるさと音頭……………	九六
	第三節 文化財……………	九六
	一 総説……………	九六

- 二 鬼の釜古墳 指定第十二号……………九四〇
- (一) 被葬者と社会背景……………九四〇
- (二) 古墳の構造……………九四一
- (三) 遺物……………九四二
- 三 相道寺焼神器及び焼窯……………九四三
- (一) 相道寺焼神器 指定第一号……………九四三
- (二) 相道寺焼古窯 指定第十五号……………九四六
- 四 建造物……………九四七
- (一) 概説……………九四七
- (二) 八幡神社社殿 指定第九号……………九四八
- (三) 八幡神社相殿十二社社殿 指定第十号……………九四九
- (四) 役居門 指定第三号……………九五二
- (五) 浜田見諏訪神社本殿 指定第三十号……………九五三
- 五 検地帖……………九五五
- (一) 概説 検地について……………九五五
- (二) 指定第十八号……………九五八
- (三) 指定第十七号……………九五八
- (四) 指定第十六号……………九五九
- 六 彫刻……………九五九
- (一) 概説……………九五九
- (二) 毘沙門天像 指定第二号……………九六〇
- (三) 阿弥陀如来像 指定第七号……………九六三
- (四) 釈迦如来像 指定第八号……………九六四
- (五) 百体仏像 指定第五号……………九六五
- 七 筆蹟……………九六七
- (一) 佐久間象山書大職原本 指定第十一号……………九六七
- (二) 内山真弓書大職 指定第二十号……………九七〇
- 八 杉山巢雲先生一家の墓碑 指定第六号……………九七二
- 九 弘化四年善光寺地震……………九七五
- 池田組大絵図 指定第十九号……………九七五
- 十 絵馬……………九七八
- (一) 概説……………九七八
- (二) 絵馬の内容……………九七九
- (三) 絵馬の筆者……………九八一
- (四) 絵馬に使われた絵の具……………九八二
- 十一 天然記念物……………九八三
- (一) 概説……………九八三
- (二) しだれ桜 指定第十三号……………九八三
- (三) アカマツ 指定第二十一号……………九八四
- (四) スギ 指定第二十二号……………九八五
- (五) ケヤキ 指定第二十六号……………九八五
- (六) エノキ 指定第二十七号……………九八六
- (七) カラマツ 指定第二十八号……………九八七

第四節 池田町の出版印刷……………九八

- 一 幽谷雑誌の発刊……………九八
- 二 『幽谷雑誌』の内容……………九三
- 三 共益社の発足……………九九七
- 四 信濃出版社設立……………一〇〇一
- 五 信濃出版会社の出版活動……………一〇〇六
- 六 布告講読会の開設……………一〇一〇

第八章 現代の池田町……………一〇三

第二節 新しい池田町の誕生……………一〇二五

- 一 戦後の町村合併……………一〇二五
 - (一) 国の町村合併促進基本計画……………一〇二五
 - (二) 長野県の町村合併計画……………一〇二七
- 二 新しい池田町の誕生……………一〇三三
 - (一) 概説……………一〇三三
 - (二) 会染村との合併……………一〇三五
 - (三) 陸郷村の一部池田町へ編入……………一〇三三

- (四) 広津村の一部池田町へ編入……………一〇三七
- (五) 中之郷鶴山地区の分町による合併……………一〇四〇
- (六) 合併の際の協議 協定事項の概要……………一〇五一

第二節 合併後の池田町……………一〇五五

- 一 財政的苦境を越えての再建……………一〇五五
- 二 新産業都市……………一〇六三
 - (一) 松本諏訪地区が新産業都市……………一〇六三
 - (二) 精密工業はいまも主要生産地……………一〇六四
 - (三) 建設開発計画……………一〇六六
 - (四) 国から示された建設基本計画……………一〇六九

第三節 池田町の人口・世帯……………一〇七〇

- 一 人口・世帯の推移……………一〇七〇
 - (一) 明治の町村……………一〇七〇
 - (二) 明治 大正・昭和(町村合併まで)……………一〇七三
 - (三) 町村合併以後……………一〇七三
- 二 年齢階層別人口……………一〇七四
- 三 就業者と通学者……………一〇七五
 - (一) 産業別就業者……………一〇七五
 - (二) 通勤・通学者……………一〇七六

第四節 池田町の町政……………一〇七

一 歴代町政役職者……………一〇七

(一) 町長 助役・収入役……………一〇七

(二) 町議会議員……………一〇七

二 町政機構、各委員会……………一〇八

(一) 町政機構……………一〇八

(二) 議会機構……………一〇八

(三) 議会 各委員会等の構成……………一〇八

(四) 池田町自治会の構成……………一〇八

第五節 現代の町政……………一〇八

一 池田町総合計画……………一〇八

(一) 第一次総合計画……………一〇八

(二) 第二次総合計画……………一〇八

(三) 第三次総合計画……………一〇八

二 池田町の財政運営……………一〇九

(一) 財政運営……………一〇九

(二) 池田町のあゆみ 町政の主な事業……………一〇九

三 保健衛生……………一一〇

(一) 明治から現代までの保健衛生……………一一〇

(一) 現在の保健衛生……………一一〇

(二) 医療機関など……………一一〇

四 環境衛生……………一一一

(一) 生活環境整備と公害防止……………一一一

(二) 広域塵芥処理……………一一一

(三) 広域し尿処理……………一一一

(四) 広域葬祭センター……………一一一

五 池田町上水道 簡易水道……………一一二

(一) 上水道事業……………一一二

(二) 簡易水道……………一一二

(三) 簡易給水施設……………一一二

(四) 水道建設のあゆみ……………一一二

(五) 上水道全面改良工事……………一一二

六 社会保障と社会福祉……………一一三

(一) 国民年金……………一一三

(二) 国民健康保険……………一一三

(三) 社会福祉……………一一三

七 観光の振興……………一一四

(一) リゾート計画の現状……………一一四

(二) 大峰高原白樺の森……………一一四

八 全国池田サミット……………一一五

(一) 共同宣言	二七四
(二) 全国池田町交流	二七五
戦没者名簿	二七九
年 表	二八五
あとがき	三〇二
編纂委員	三〇三

第一章 明治の池田町